

小学校低学年から

府内初

30人以下学級がスタート

現在、小学校の1学級の児童数は文部科学省が定める基準により、1年生から5年生まで35人、6年生は40人となっています。交野市では、いち早く市独自の基準により小学校全ての学年で35人以下学級を実施し、子どもたちによりきめ細かな教育を行ってきました。今年度から取り組みをさらに一歩進め、大阪府内で初めて小学校1年生の30人以下学級を実施しています。

問指導課 ☎810-0522

児童も学力も教員も
三方よし！

30人以下学級

学力

個々の学習状況を把握

個々の学習状況をきめ細かく把握することで、これまで以上に児童に寄り添った指導、助言することが可能となります。また、児童が授業の中で発言する機会や児童1人に対する教員の声掛けの回数が増加し、学力の素地となる「学びに向かう力」の向上につながると考えられます。

児童

心と体を丁寧にケア

教員が児童一人ひとりに話を聞いたり、声掛けをしたりする等のコミュニケーションの充実をより一層図ることができ、また児童が教員や友だちに自身のことを伝えやすい環境がつけられます。いじめや不登校等の早期発見や未然防止も期待できます。

教員

業務の負担軽減

30人以下学級により、教員のさまざまな業務の負担が軽減されます。とりわけ、学級担任の実務的な作業の負担が減る分、児童への支援・指導の時間が確保できるようになります。

30人以下学級は、次年度は小学校2年生まで拡大する予定です。今後も子どもたち一人ひとりを大切に、より豊かな学びが展開されるよう、学校教育を充実させていきます。



妙見坂小 1年生クラス

30人以下学級の授業を のぞいてきました

初めての授業にドキドキ、ワクワク！

学校生活がスタートしたばかりの新1年生の授業を紹介します。

鉛筆を使った
文字の書き方を
学びましょう

まずきれいな字は
きれいな姿勢から、
合言葉は
「ぴん、びた、ぐう」

背筋をピンと
まっすぐ、足の裏は
床につけて、おなかと
机は拳一つ空ける

先生が
一人ひとりの
姿勢を細かく
チェック

「先生、
教えて～」
元気な声で
質問

動画で分かり
やすく鉛筆の
持ち方を説明

先生、上手に
書けたよ

児童全員に鉛筆の持ち方を教えるという今回の授業は、人数が少ない分、個々の様子がよく分かるなど感じました。また、答案採点などの処理時間が減ることで時間にゆとりが生まれ、その時間を児童とのコミュニケーションや、教師間の情報共有、教材研究や翌日の準備等にあてることができ、より質の高い授業ができると期待しています。今後はクラスを4人ごとのグループに分けて授業をする機会を増やしていき、児童同士でより密なつながりを深められるような工夫をしていきたいと考えています。

妙見坂小
と き み さ き
土岐 美咲先生



教員がきめ細やかな指導ができるようになり、うれしく感じています。児童の学力向上はもちろんのこと、担任が一人ひとりと密に対話できることで、児童のコミュニケーション能力の向上が期待できると考えています。教職員が同じ方向を向き、児童が「学校が楽しい、今日も行きたい」と思ってもらえるような笑顔あふれる学校をめざしています。学校、家庭、地域が連携し、1日でも早く他の学年にも拡大していくことを願っています。

妙見坂小
こ みね あきひろ
小嶺 彰博校長

